福井の稲作を『強い粒づくり』大粒&多収でつなぐ

KYOU-RYU. ESPRESS COMMERCIAL RIC ICS6号「幸の栖 ommercia JA福井県

秋麦の候、田植え作業から約1ヵ月が経過しました。4月の強風の影響により植え痛みにより障害が圃場によって は発生しています。5月上旬から中旬の気温や日射量は平年並みでしたが、全般的に水稲の生育は弱く、進捗は 遅延気味です。引き続き、浅水管理を慣行し茎数増加を促しましょう。また、例年ですと梅雨入りは6月14日頃で すが、太平洋高気圧の北への張り出しにともなう梅雨前線の南下の影響により不確実性はありますが本年度は、 梅雨入りが遅れるとの報道もあります。

1 . 品種特徴と収量目標



: ICS6号 品種名 作型 : 中生 収量目標 : 660kg/10a R5最多収量 : 680kg/10a

2. JA生育調査状況(6月5日現在)

栽培 区分	平均 作業日	草丈 cm	茎数 本/㎡	葉令	葉色
移植	4月28日	30.1	136.1	-	4.3

3. 茎数の推移と今後の管理



4. I CS6号栽培管理のポイント

■ 6月上旬頃から、中干し開始となります。

【軟弱徒長の抑制】

深水

日照不足と深水管理による稲の軟弱徒長 は、活着後の浅水管理や田干しを実施。

(軟弱徒長)

理で分げつを促しま

しょう。

□ 中干しまでは浅水管

の影響もあり、初期生育は順調です。草丈は 若干短いですが、茎数は非常に増加していま す。梅雨入りが早い予報も一部でありますが、 中干しのタイミングを誤らないで落水をおこな いましょう。

4月下旬から5月連休にかけての晴天、高温

■ 移植後の強風の影響により植 痛みが発生がありました。

【平年比】

● 草丈: やや長い ● 茎数:やや少ない ● 葉色:濃い



□ 中干しの目安:250~270本/m²

60株植え : 15本/株 50株植え : 18本/株

□ 例年、雑草が多発する圃場で は、こまめに観察し、早期の対 応を行いましょう。

田干し (落水) 浅水

